

electro-harmonix

NANO LOOPER 360 Compact Looper

Nano Looper 360をご購入いただきありがとうございます。本機は、合計360秒までのループ録音ができる、コンパクトで使いやすいルーパーです。さらに、メモリーを最大限に活かすために、360秒を11トラックに分割して使用することが可能です。あなた自身の“ループ保管用ロッカー”としてNano Looper 360をご使用下さい。

注意: Nano Looper 360には、エレクトロハーモニクス製のJP9.6DC-200パワーサプライが付属しています。本商品の規格に準拠していないアダプターや端子の電極が逆のアダプターを使用されますと、故障や破損の原因となり、その場合の故障においては保証対象外となりますのでご注意ください。Nano Looper 360の電源規格は9VDC/90mAセンターマイナスとなります。

- 機能 -

- 合計6分間までのループ録音が可能
- 選択可能な独立した11トラックのループは、削除するまで本体に保存可能
- 高音質、非圧縮オーディオ: 24ビット A/D/A, サンプルレート44.1kHz
- 直感的なループインターフェース
- アンドゥ-リドゥ機能
- 無制限のオーバーダブ回数
- ペダルボードの場所を取らないコンパクトサイズ
- ACアダプター付属

- 操作方法(コントロール)について -

LEVEL(レベル)ノブ — ループのアウトプットレベルをコントロールします。ドライビングナルは、インプットからアウトプットまで同一レベルを維持します。またドライビングナルは360秒全てアナログを維持します。

LOOP(ループ)ノブ — 1から11までのループナンバーをセレクトします。ループをスクロールする際、ループが切り替わる時にMEM LEDがすばやく点滅します。ループに録音がされていない場合、MEM LEDは点灯しません。ループに録音がされている場合、MEM LEDが点灯し、ループ再生が始まります。

INPUT(インプット)ジャック — この1/4” インプットジャックは、Nano Looper 360のオーディオ・インプットで、入力インピーダンスは2.2MΩです。

OUTPUT(アウトプット)ジャック — この1/4” ジャックはNano Looper 360のオーディオ・アウトプットジャックで、出力インピーダンスは470Ωです。

9V電源ジャック — 付属のACアダプターのプラグを、Nano Looper 360の上部にある9V電源ジャックに接続します。

クイックスタートガイド

ループの録音

1. ループを録音する場合：空いているバンクを選択し、フットスイッチを1度押すとREC LEDが点灯し、すぐに録音が始まります。
2. ループの録音を終了する場合：フットスイッチをもう一度押すと、REC LEDが消え、PLAY LEDが点灯し、すぐにループの再生が始まります。
そして、ループが保存されていることを示すMEM LEDも点灯します。
3. 全てのループは、時間の制限なく再生を続けます。再生を繰り返すたびに、PLAY LEDが一時的に消えます。
4. ループ録音が終了すると、録音した分の時間が合計録音時間から差し引かれます。
5. 注：録音時間が360秒に到達すると、録音が自動的に終了します。その場合、REC LEDが消え、PLAY LEDが点灯し、ただちにループの再生が始まります。そして、録音されたループがメモリーに保存されていることを示すMEM LEDも点灯します。

ループの再生と停止

1. 再生を停止するには、フットスイッチをすばやく2度押します。
2. 注：一度目にフットスイッチを押している間、RED LEDとPLAY LEDの両方が点灯します。
二度目にフットスイッチを押している間、LEDが両方とも消え、再生が停止します。
3. 再生が停止の状態、フットスイッチを一度押すと再生が始まり、再生を示すPLAY LEDが点灯します。

オーバーダビング

1. オーバーダビングは、ループが再生している間に実行が可能です。ループが再生していない場合、フットスイッチを一度押して再生を始めてください。PLAY LEDが点灯し、ただちに再生が始まります。
2. オーバーダビングを開始するときは、再生の状態、フットスイッチを一度押します。
REC LEDとPLAY LEDの両方が点灯し、オーバーダビングが始まります。その際オーバーダビングされたオーディオは、元のループの上に重なって録音されます。その際、元のループの音量が損なわれることはありません。
3. ループのオーバーダビングを終了するには、フットスイッチをもう一度押します。REC LEDは消えますが、ループは再生を続け、オーバーダビングされたオーディオが再生に追加されます。
4. オーバーダビングによってループの長さが変わることはありません。
5. オーバーダビング中にループが繰り返しになった場合、REC LEDとPLAY LEDが両方とも一時的に消えます。Nano Looper 360は、無制限にオーバーダビングを繰り返すことができるので、新しいレイヤーを次々に重ねていくことが可能です。
6. オーバーダビングの終了後、最後に録音したレイヤーを、アンドゥーリドゥ機能を使って何度でもアンドゥーリドゥすることができます。

アンドゥーリドゥ機能

1. ループが再生している間だけ、アンドゥーリドゥ機能を使うことができます。オーバーダビング中、録音中、そして停止中にはアンドゥーリドゥ機能を使うことはできません。
2. ループの再生中にオーバーダビングをアンドゥ(ラストテイクを削除)するには、フットスイッチを押した状態で1秒間ホールドします。PLAY LEDが二度点滅し、ラストテイクが削除されます。
3. ループの再生中にオーバーダビングをリドゥ(ラストテイクを復元)するには、フットスイッチを押した状態で1秒間ホールドします。PLAY LEDが二度点滅し、ラストテイクが復元されます。
4. 注：一度アンドゥーリドゥ機能を有効にすると、この機能はループが削除されるまで有効です。これは、他のループから再び戻ってきた場合や、パワーサイクル後でも同様です。

ループの削除

1. 再生が停止している間だけ、ループを削除することができます。再生中の場合は、フットスイッチをすばやく二度押しして、再生を停止してください。
2. フットスイッチを2秒間押し続けると、MED LEDが6度点滅したのちに消え、ループが削除されたことを示します。
3. 注：削除機能は、ループが録音されていてMEM LEDが点灯している場合でのみ有効です。

ループメモリー

1. 録音されたループは全て、Nano Looper 360の内部メモリーに保存されます。
2. 録音されたループは全て、削除されるまで保存されます。ループの録音中に電源が切れてしまった場合を除き、パワーサイクルによって保存されたループが削除されることはありません。ループ録音あるいはオーバーダビングの途中で電源が切れた場合、そのときに録音していたループは全て、360には保存されません。
3. ループ録音が終了すると、録音した分の時間が合計録音時間から差し引かれます。例えば、ループ1に60秒録音した場合、2から11までに使える時間は300秒までになります。既に録音されたループの上にオーバーダビングをした場合、その分の時間は合計時間からは差し引かれませんが。
4. 360秒の録音時間を全て使い切った場合、新しいループの録音はできません。もしその場合に、空いているバンクを選択して録音をしようとした場合、MED-LEDが二度点滅します。メモリーを解放するには、録音済みのループを選んで削除してください。

工場出荷時状態の復元

1. 工場出荷状態を復元する場合は、まず電源ジャックを抜きます。
2. 次にループノブをループ11にセットします。
3. フットスイッチを押し続けた状態で電源ジャックを差し込み、フットスイッチを押し続けたまま3つのLEDが全て点滅するのを待ちます。通常2秒間くらいかかります。LEDが3つとも点滅するまで工場出荷時状態の復元は始まりません。もしLEDが3つ全て点灯する前に復元をやめる場合は、フットスイッチを離すか、ループノブをループ11以外に動かします。
4. LEDが3つとも点滅し始めたらフットスイッチを離します。復元プロセスが完了するまで(4秒ほどかかりませんが)LEDは点滅を続けます。プロセスが終了した後、MEM LEDがすばやく点滅し、ループ11が選択されます。
5. 注：工場出荷時状態の復元を実行すると、全てのループが削除されます。そしてこのプロセスは元に戻すことはできません。

